## 議長(志村 忠昭)

これをもって、提案者の提案理由の説明を終わります。

日程第11 議案第8号 平成25年度多度津町一般会計補正予算(第6号)についてを議題と致します。

提案者の提案理由の説明を求めます。

総務課長石原君。

## 総務課長(石原 光弘)

それでは、議案第8号 平成25年度多度津町一般会計補正予算(第6号) について提案説明を申し上げます。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額、92億4千340万円から、歳入歳出それ ぞれ、2億7千430万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、 89億6千910万円とするものでございます。

このたびの補正予算のうち、歳出における増額補正の主なものは、幼稚園費で、 減額補正の主なものは、児童福祉費、消防費、中学校費で、また不用額等の増 減による補正でございます。

一方、歳入における増額補正の主なものは、雑入で、減額補正の主なものは、 国庫補助金、基金繰入金、町債でございます。

第2条、地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費であります。

5ページの、第2表、繰越明許費をご覧下さい。

款3民生費、項2児童福祉費、中讃広域行政事務組合負担金、こども・子育て支援事業で208万1千円、款6農林水産業費、項1農業費、ため池ハザードマップ作成事業で1千512万円、款7商工費、項7商工費、町内物産販売基盤整備モデル事業で283万2千円、款8土木費、項2道路橋梁費、町道舗装事業で310万円、同じく、項2道路橋梁費、川西阿庄線道路新設整備事業で440万円、同じく、項2道路橋梁費、道路新設拡張事業で540万円、同じく、項4港湾費、港湾建設事業・佐柳港2号浮き桟橋で1千100万円、款9消防費、項1消防費、消防車両等整備事業で646万1千円、同じく、項1消防費、消防庁舎移転建設等事業で6億6千626万4千円、款10教育費、項4幼稚園費、四箇幼稚園舎及び附帯設備改修事業で1千590万3千円について、それぞれ翌年度へ繰り越しを行うものでございます。

6ページをお開き下さい。

第3条、債務負担行為の補正で、第3表債務負担行為の補正でございます。 限度額の補正で、多度津町児童館指定管理料を7千300万円に、多度津町いこいの家指定管理料を710万円に、多度津町生活支援ハウス指定管理料を2千400万円に、多度津町介護予防拠点施設指定管理料を270万円に、多度津町パ 一クアンドライド駐車場指定管理料を 255 万円に、多度津町都市公園指定管理料を 740 万円に、多度津町公民館指定管理料を 7 千 180 万円に、多度津町立明徳会図書館指定管理料を 3 千 280 万円に、多度津町立資料館指定管理料を 2 千 30 万円に、多度津町民会館指定管理料を 5 千 390 万円に、多度津町佐柳島体験センター指定管理料を 180 万円に、多度津町高見島研修センター指定管理料を 290 万円に、多度津町総合スポーツセンター指定管理料を 4 千 90 万円に、多度津町立水泳プール指定管理料を 6 千 760 万円に、変更するものでございます。

7ページをお開き下さい。

多度津中学校改築事業で、期間を平成26年度に限度額を19億7千700万円に、変更するものでございます。

8ページをお開き下さい。

第4条地方債の補正で、第4表地方債の補正でございます。

道路整備事業を8千370万円に、排水路整備事業を1千750万円に、港湾整備事業を1千550万円に、教育施設整備事業を2億1千560万円に、農業施設整備事業を1千30万円に、消防施設整備事業を7億8千160万円に、それぞれ減額するものです。また、臨時財政対策債を4億6千542万3千円に増額するものです。

それでは、28ページをお開き下さい。

歳入歳出補正予算事項別明細書により説明を申し上げます。

歳出といたしましては、款1議会費は4万4千円を減額補正し、1億1千733万3千円に改めるものです。

30ページをお開き下さい。

款 2 総務費は 625 万 9 千円を減額補正し、12 億 3 千 306 万 7 千円に改めるものです。

項1総務管理費は531万5千円を減額し、内訳として、目1一般管理費は118万8千円を減額。目2文書広報費は40万円を減額。目5財産管理費は139万1千円を減額。目6企画費は193万6千円を減額。目9地方振興費は19万9千円を減額。

32ページをお開き下さい。

目 10 交通安全対策費は 20 万 1 千円を減額するものです。

項2 徴税費は11 万1 千円を増額し、内訳として、目1 税務総務費は83 万8 千円を減額。目2 賦課徴収費は94 万9 千円を増額するものです。項3 戸籍住民基本台帳費は108 万8 千円を減額。項5 統計調査費は3 万3 千円を増額するものです。

34ページをお開き下さい。

款 3 民生費は 1 千 833 万 5 千円を減額補正し、26 億 1 千 608 万円に改めるものです。

項1社会福祉費は1千574万3千円を増額し、内訳として、目1社会福祉総務費は2千122万7千円を増額、目3老人福祉費は688万5千円を減額。目4総合福祉センター費は6千円を減額。

36ページをお開き下さい。

目 6 社会福祉施設事業費は 50 万 3 千円を減額。目 7 障害者福祉費は 191 万円を増額するものです。項 2 児童福祉費は 3 千 407 万 8 千円を減額し、内訳として、目 1 児童福祉費は 2 千 355 万 8 千円を減額。目 2 児童保育費は 342 万円を減額。目 3 母子福祉費は 50 万円を増額。目 5 乳幼児福祉費は 760 万円を減額するものです。

40ページをお開き下さい。

款 4 衛生費は 1 千 847 万 3 千円を減額補正し、6 億 2 千 748 万 6 千円に改める ものです。

項1保健衛生費は1千228万4千円を減額し、内訳として、目1保健衛生総務費は538万3千円を減額。目2予防費は603万1千円を減額。

42ページをお開き下さい。

目 3 環境衛生費は 24 万円を減額。目 4 火葬場費は 37 万 4 千円を減額。目 5 環境保全費は、25 万 6 千円を減額するものです。項 2 清掃費は 618 万 9 千円を減額し、内訳として、目 1 清掃総務費は 220 万円を減額。目 2 し尿処理費は 19 万 3 千円を減額。目 3 じん芥処理費 379 万 6 千円を減額するものです。

44ページをお開き下さい。

款 5 労働費は 17 万円を減額補正し、1 千 806 万 5 千円に改めるものです。 46 ページをお開き下さい。

款 6 農林水産業費は 680 万 6 千円を減額補正し、2 億 2 千 57 万 5 千円に改めるものです。

項1農業費は663万円を減額し、内訳として、目1農業委員会費は10万3千円を減額。目2農業総務費は1万1千円を減額。目3農業振興費は430万円を減額。目4農地費は218万6千円を減額。目5地籍調査費は3万円を減額するものです。

48ページをお開き下さい。

項2 林業費は1千円を減額。項3 水産業費は17万5千円を減額し、内訳として、目1 水産業振興費は17万1千円を減額。目2漁港建設費は4千円を減額するものです。

50ページをお開き下さい。

款 7 商工費は 226 万 2 千円を減額補正し、1 億 2 千 601 万 6 千円に改めるもの

です。

項1商工費は、226万2千円を減額し、内訳として、目1商工総務費は3万5 千円を増額。目3観光費は229万7千円を減額するものです。

52ページをお開き下さい。

款8土木費は2千749万7千円を減額補正し、7億8千189万3千円に改める ものです。

項1土木管理費は991万8千円の減額。項2道路橋梁費は949万円を減額し、 内訳として、目1道路橋梁総務費は60万円の減額。目2道路維持修繕費は24 万円の減額。

目3道路新設改良舗装費は865万円を減額するものです。項3河川費は97万5千円を減額し、内訳として、目2河川改良費は、財源内訳の変更。目3施設管理費は97万5千円を減額するものです。項4港湾費は653万円を減額し、内訳として、目1港湾管理費39万円の減額。目2港湾建設費は614万円を減額するものです。項5住宅費は35万2千円を減額。項6都市計画費は23万2千円を減額するものです。

56ページをお開き下さい。

款 9 消防費は1 千 937 万 6 千円を減額補正し、11 億 5 千 410 万 9 千円に改めるものです。項 1 消防費は1 千 937 万 6 千円を減額し、内訳として、目 1 常備消防費は386 万 8 千円の減額、58 ページをお開き下さい。

目 2 非常備消防費は 227 万 1 千円の減額。目 3 消防施設費は 1 千 319 万 5 千円の減額。目 4 防災費は予算の組み替え。目 5 水難救済会費は 4 万 2 千円を減額するものです。

60ページをお開き下さい。

款 10 教育費は1億7千507万8千円を減額補正し、10億1千890万7千円に 改めるものです。項1教育総務費は600万9千円を減額。項2小学校費は84 万7千円を減額し、内訳として、目1学校管理費は4万8千円を減額。目2 教育振興費は113万円を減額。目3学校建設費は33万1千円を増額するもの です。項3中学校費は1億7千697万3千円を減額し、内訳として、目1学校 管理費は5万円を減額。目2教育振興費は45万5千円を減額。目3学校建設 費は1億7千646万8千円を減額するものです。

項 4 幼稚園費は 1 千 586 万 5 千円を増額。項 5 社会教育費は 344 万 9 千円を減額し、内訳として、62 ページをお開き下さい。

目1社会教育総務費は336万8千円を減額。目2公民館費は8万1千円を減額するものです。項6保健体育費は366万5千円を減額し、内訳として、目1保健体育総務費は12万6千円を減額。目2学校給食共同調理場費は271万5千円を減額。目3体育施設費は82万4千円を減額するものです。

64ページをお開き下さい。

款12公債費は、予算の組み替えでございます。

続いて、歳入について説明を申し上げます。

14ページをお開き下さい。

款6分担金及び負担金は54万5千円を減額補正し、1億3千151万9千円に 改めるものです。項1分担金の目1農林水産業費分担金は15万1千円を減額。 項2負担金の目2民生費負担金は39万4千円を減額するものです。

16ページをお開き下さい。

款7使用料及び手数料は8万2千円を増額補正し、1億6千484万4千円に改めるものです。項1使用料の目1民生費使用料は1万8千円を減額。項2手数料の目3消防費手数料は10万円を増額するものです。

18ページをお開き下さい。

款8国庫支出金は6千972万1千円を減額補正し、7億4千14万9千円に改めるものです。項1国庫負担金は1千797万2千円を減額し、内訳として、目1民生費国庫負担金は1千754万6千円を減額。目3農林水産業費国庫負担金は42万6千円を減額するものです。項2国庫補助金は5千174万9千円を減額し、内訳として、目2農林水産業費国庫補助金は16万円を減額。目3民生費国庫補助金は52万5千円を増額。目6教育費国庫補助金は5千133万7千円を減額。目7衛生費国庫補助金は77万7千円を減額するものです。

20ページをお開き下さい。

款9県支出金は1千177万9千円を減額補正し、6億2千614万8千円に改めるものです。項1県負担金は356万7千円を減額し、内訳として、目1民生費県負担金は386万円を減額。目2衛生費県負担金は50万6千円を増額。目3農林水産業費県負担金は21万3千円を減額するものです。項2県補助金は821万2千円を減額し、内訳として、目2民生費県補助金は546万6千円を減額。目3衛生費県補助金は20万6千円を減額。目4農林水産業費県補助金は244万円を減額。目6土木費県補助金は10万円を減額するものです。

22ページをお開き下さい。

款 12 繰入金は 9 千 850 万 8 千円を減額し、3 億 4 千 603 万円に改めるものです。

24ページをお開き下さい。

款 14 諸収入は 1 千 948 万 4 千円を増額補正し、1 億 7 千 788 万円に改めるものです。

26ページをお開き下さい。

款 15 町債は1億1千331万3千円を減額補正し、15億8千962万3千円に改めるものです。項1町債の目3土木債は2千100万円を減額。目4消防債は1

千50万円を減額。目5教育債は1億770万円を減額。目6農林水産業債は130万円を減額。目9臨時財政対策債は2千718万7千円を増額するものでございます。

以上によりまして、歳入歳出の予算総額 92 億 4 千 340 万円から、2 億 7 千 430 万円を減額し、89 億 6 千 910 万円に改めようとするものでございます。 以上、簡単な説明ではございますが、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。